

(1)事業の概要等

事業番号	Z0303-3
実施計画事業	○
実施計画事業以外の事業	

令和5年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	Webコミュニケーション推進事業					担当部			市長公室		
	事業期間	令和3年度	～	令和7年度以降			担当課			行政改革課		
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	自治体経営編	基本施策	3	展開方向	3	担当係			デジタルイノベーション係		
	予算区分	一般会計	款	2	項	1	目	5	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	小牧市デジタルイノベーション推進計画					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	業務内容、業務体制に合ったコミュニケーション手段の導入によるコミュニケーションコストの削減										
	対象 (何・誰を対象に)	職員間及び職員と外部におけるコミュニケーション										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<p>Web会議およびオンラインセミナーの受講を推進するために、web会議用の有料ライセンスを購入する。</p> <p>業務で必要とする職員に対してLoGoチャットを利用できるようにする。</p> <p>遠方の保育園から市役所に来なくとも、園長会等の会議にWeb会議で出席できるよう、タブレットを4台導入した。</p>										
受益者負担	無											

(2)事業費

事業費	項目	単位等	R1	R2	R3	R4	R5		
			直接経費	財源	一般財源	千円			1,003
			国・県支出金	千円					
			その他	千円					
	計(A)	千円	0	0	1,003	2,638			
	対前年比	%	—	—	—	263.0%			
	予算額	千円	0	0	1,093	1,722	4,117		
人件費	正規職員	人			0.10	0.10			
	正規職員(平均賃金)	千円	0	0	749	749			
	その他職員	人							
	その他職員(時給×時間)	千円							
	計(B)	千円	0	0	749	749			
事業費合計(C=A+B)		千円	0	0	1,752	3,387			

(3)業績

展開方向における指標の推移			基本施策		3		展開方向		3	
指標名		単位	方向性	基準値	R2	R3	R4	R5		
1										
2										
3										

指標	指標ほか		単位		R1	R2	R3	R4	R5
	成果指標	zoom有料ライセンス利用回数	回	目標			—	—	—
				実績			247	221	
	活動指標	LoGoチャットアカウント数	人	目標			—	—	—
				実績			160	481	
	単 位 あ た り 事 業 費	受益者数(a)	人	目標			—	—	—
				実績			—	—	—
	単 位 あ た り 事 業 費	受益者あたり事業費(=C/a)	円	目標			—	—	—
				実績			—	—	—

(4)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの			
	事業の達成状況と課題	<p>Zoomライセンスは、新型コロナウイルスの影響もあり、Web会議を開催することが多く、利用数が多かった。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した後も、どれだけWeb会議を開催することがあるのか利用状況をみながら、契約ライセンス数を調整する必要がある。</p> <p>LoGoチャットは必要としている部署にアカウントを付与している。令和5年度からは、全保育士にアカウントを付与し、勤務時間が異なる職員間であっても情報共有や意思伝達等を円滑かつ迅速に行い業務の効率化を図っている。今後も、業務効率化が期待できる部署の職員には、アカウントを付与していく。</p> <p>保育士の業務改善の一環として、令和3年度にタブレットを4台導入し、市役所から遠方の保育園から市役所に来ることなくWeb会議で会議に参加できるように環境整備を行ったが、令和4年度に保育システムの導入と同時に相当数のタブレットが各園に配備されたため、この4台は削減を図る必要がある。</p>				
	今後の実施内容	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、Web会議やテレワーク等を実施するために開始した事業であるが、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した後は、働き方改革の視点も含めて、業務効率化に必要な環境を整備していく。</p>				
	事務事業評価による額	千円	節	細節	細々節	